

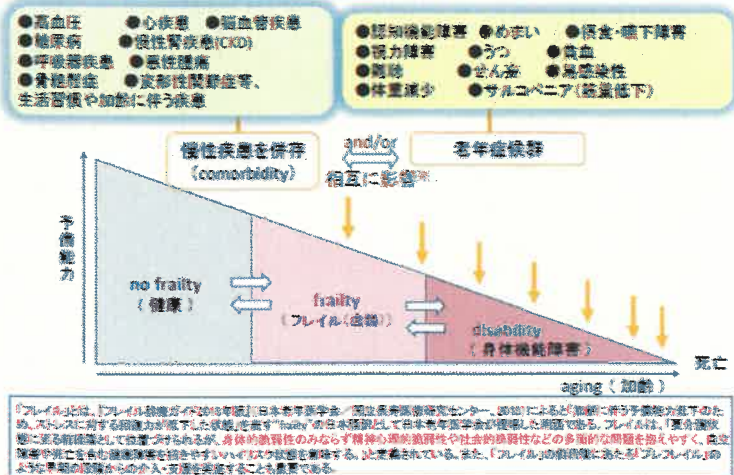
高齢者の保健事業と介護予防の 一体的な実施について

令和2年度 第3回佐渡市地域包括ケア会議

令和3年1月28日(木)
佐渡市 市民生活課保険年金係

制度の背景・目的

高齢者の健康状態の特性等について



※ 現時点では、慢性疾患とフレイルの関係について継続的に検証されている段階にあることに留意が必要。
出典：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン(第2版) 令和元年10月

制度の背景・目的

高齢者の不安を取り除いた上で・・・

住みなれた地域で

- 自立した生活ができる期間の延伸
(平均自立期間)
- QOL*の維持向上

➡ 高齢者の特性を踏まえた 健康支援・相談が必要

*QOL: Quality of Lifeの略。「人生の質」「生活の質」などと訳される。

制度の背景・目的



地域包括ケアと連携し
介護予防や生活支援とともに
保健事業を推進



さまざまな高齢者へ
・健康に向けた意識付け
・健康管理の支援

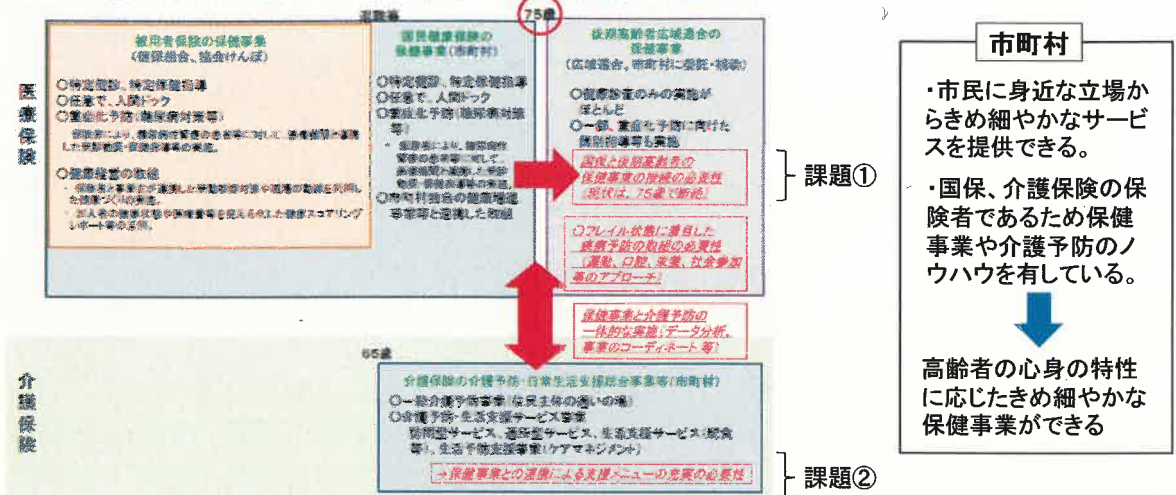


個人差に応じた
保健事業

出典: 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン(第2版) 令和元年10月

現状と課題

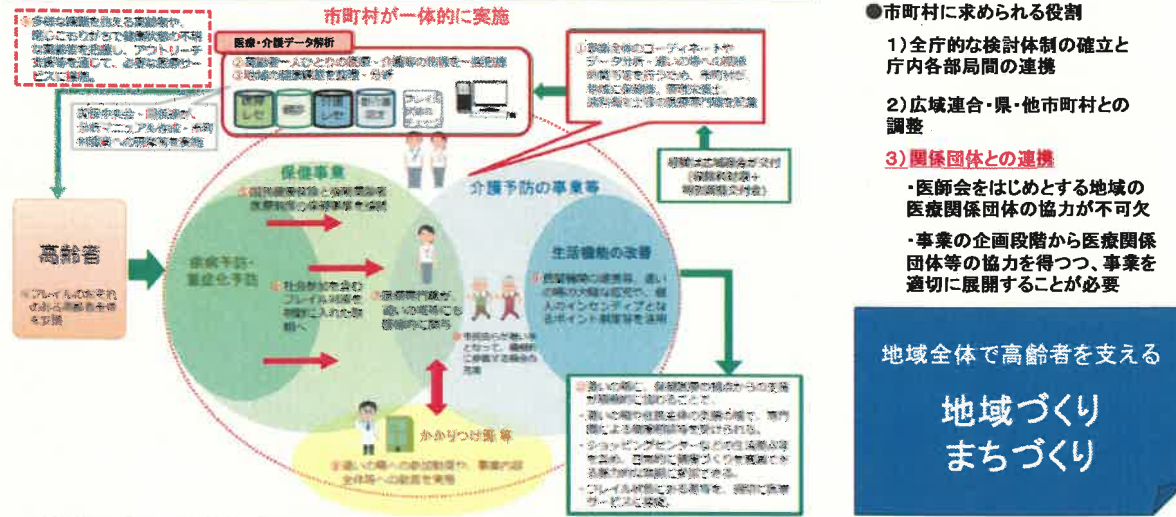
保健事業と介護予防の現状と課題(イメージ)



出典:高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン(第2版) 令和元年10月

一体的実施の概要

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施(市町村における実施のイメージ図)



出典:高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン(第2版) 令和元年10月

一体的実施の概要

<高齢者に対する支援内容>

★同一の日常生活圏域において

「高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)」と
「通いの場等への関与(ポピュレーションアプローチ)」の双方を行う。

○高齢者に対する個別支援(ハイリスクアプローチ)

- ア. 低栄養防止・重症化予防の取組
- イ. 重複・頻回受診者、重複投薬者等への相談・指導の取組
- ウ. 健康状態が不明な高齢者の状況把握、必要なサービスへの接続

○通いの場等への積極的な関与(ポピュレーションアプローチ)

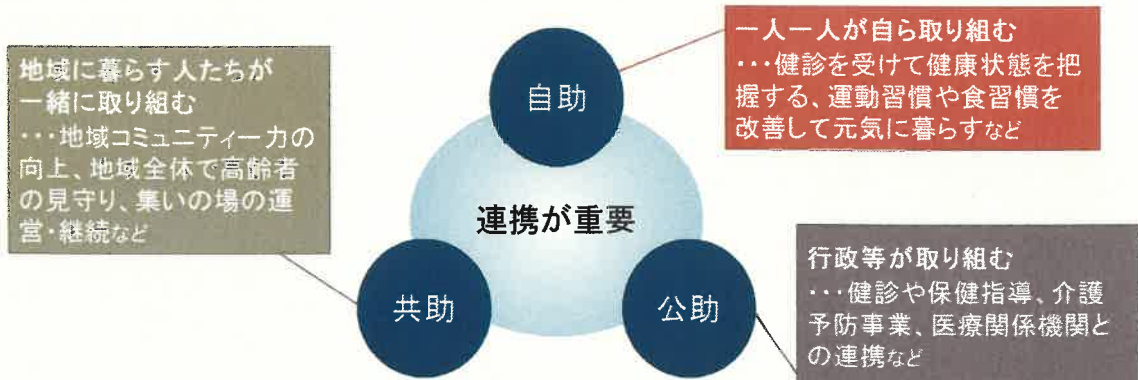
- ア. フレイル予防の普及啓発、運動・栄養・口腔等の健康教育・健康相談
- イ. フレイル状態にある高齢者等を把握し、保健指導等の支援
- ウ. 取組により把握された高齢者の状況に応じ、医療・介護につなげる

医療専門職(医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、管理栄養士、歯科衛生士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等生活習慣病の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止等に関し知識及び経験を有すると認められる者)が支援を行う

一体的実施の概要

<地域とのつながり>

地域全体で高齢者を支える「地域づくり・まちづくり」の視点を持って取り組んでいくことが重要
市や医療専門職が高齢者に関わるだけでは、「地域づくり・まちづくり」はできない



佐渡市 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施 組織図イメージ

One Team まちづくり

「高齢者が元気な島に！」 → “日本一の健康寿命”

- 地域の課題の共有
誰が行っても同じ方向性
- 一緒に提供
様々な案内の統一

